



## GOOD DESIGN AWARD 2022

グッドデザイン賞受賞「OZIO」シリーズ初・「ASTILE」シリーズ2年連続

株式会社アスコット（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中林毅、以下「アスコット」）が開発した「OZIO桜新町」と「ASTILE麻布十番」が、2022年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しましたのでお知らせします。アスコットの物件として7年連続、通算16件目の受賞となります。

### ▼賃貸マンションのシリーズコンセプト

今回受賞となりました「OZIO (オジオ)」シリーズと「ASTILE (アスティール)」シリーズは、賃貸マンションに新たな価値をプラスすべく、住まう人が「暮らしを楽しみ、発見できる」きっかけとなるようなアイデアを詰め込んだ都市型レジデンスです。

共通コンセプトとして、街とのつながりを大切にしつつ、住まいに彩りを添える“高揚感のある暮らし”を演出する住空間を提案しています。どちらも当社が注力している基幹ブランドとなります。

### ▼受賞プロジェクトのご紹介



OZIO 桜新町

#### 【OZIO桜新町 審査委員評価コメント】

敷地は、国道246号沿いの近隣商業地域であるが、すぐ北側には第1種低層住居専用地域が接し、用途地域ごとの許容容積率の格差が、さまざまな近隣トラブルを生みやすい立地でもある。事業性確保のため高層となることはやむを得ないとしても、形態の分節によるスケール操作や北側低層住宅地側に空地を確保して圧迫感の軽減を図るなど、都市環境や近隣住民の心情へ対する配慮が認められることに好感が持てる。特に、高速道路の騒音に対して、外壁や連続するマリオンを利用して、マンション内の居室だけでなく、北側への住宅地への遮音にも繋げようという姿勢は、低層住宅地に隣接するマンション建設における近隣地区への環境的配慮という点において、とても優れたアイデアである。

#### 【ASTILE麻布十番 審査委員評価コメント】

とかく均質な住戸の寄せ集めになってしまう集合住宅というビルディングタイプは、都市が本来持っている多様さや不均質さを計画に取り込めないのが常だ。この集合住宅は、狭小な敷地にもかかわらず、こうした都市本来の質をヴォイドを介して取り入れていて、見事である。一つの住戸に外部が入り込んだり、他の住戸と程よい距離感で関係性が築けていたり、さらには商業施設も混在していて、ここで生活することが都市空間の直中で暮らすようなリアリティのあるものになっているだろう。こうした集合住宅の地道な積み重ねが良い街をつくる、そう思わせてくれる作品だ。



ASTILE 麻布十番

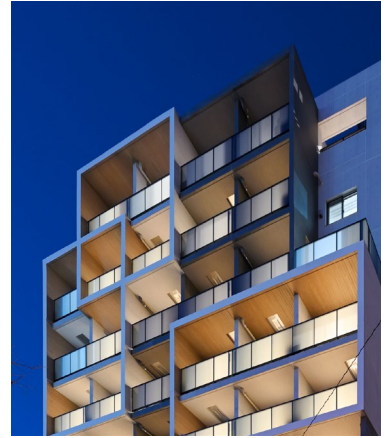
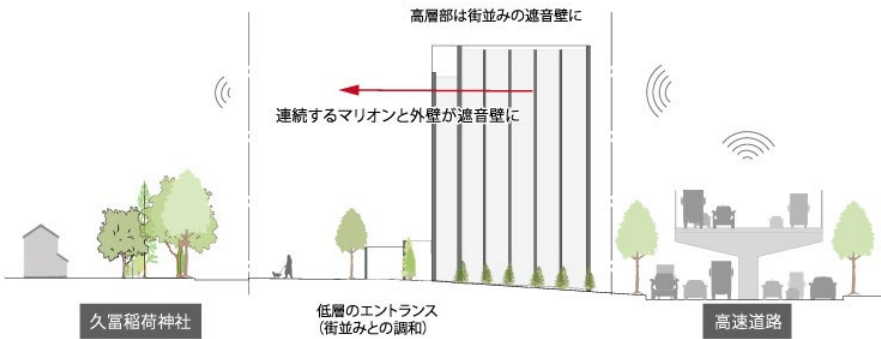


## OZIO 桜新町

### 幹線道路と低層住宅街との緩衝帯の役割を担う建物

敷地南側に首都高速道路と国道246号が通り、北側には世田谷の低層住宅街が広がる本計画地は、まさに都市が抱える喧騒と共存する住宅の縮図と言えます。

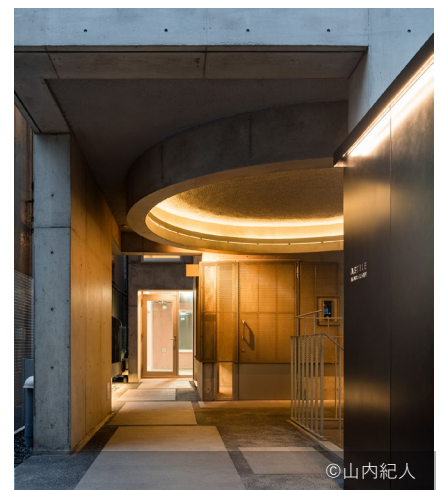
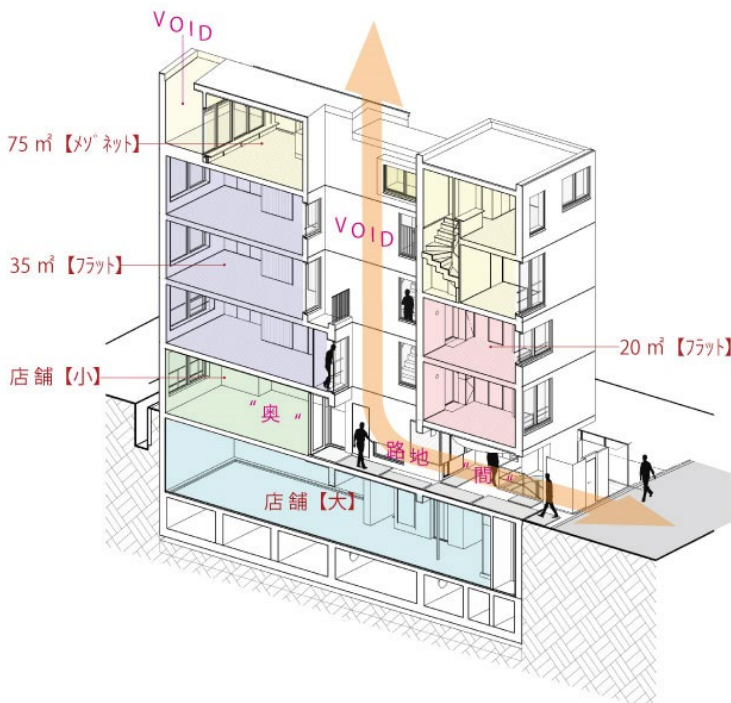
建物を9階建てに高層化して事業性を確保しながら、建物のボリュームをあえて幹線道路側に寄せて住宅街側に低層のエントランスと空地を設け、街並みの調和を図りました。建物そのものが住宅街への遮音壁の役割を果たすことで、「喧騒から静寂」へと周辺環境の構成を段階的に変換しています。



## ASTILE 麻布十番

### 路地や空地を内部に組み込んだ豊かな都市型複合住空間

集合住宅、事務所、飲食店舗などが混在するエリアの空気感に寄り添うように、「大・小」の店舗、「20・35・75㎡」の住戸バリエーションを計画し、属性の違う「商い」や「人」が自然と集まるよう意図しました。ここでは、商・住空間をゾーン分離するのではなく、両者が路地や吹き抜けを介して共存する新しい都市型複合住空間の在り方を提案しています。





## ■物件概要

### OZIO桜新町

所在地 東京都世田谷区新町2丁目  
交通 東急田園都市線「桜新町」駅徒歩8分  
構造規模 鉄筋コンクリート造/地上9階建  
敷地面積 611.04m<sup>2</sup> (184.83坪)  
延床面積 1801.20m<sup>2</sup> (544.86坪)  
戸数 47戸  
間取り 1R、1K、1LDK、2LDK  
住戸面積 25.75~73.17m<sup>2</sup>  
竣工 2021年9月  
設計監理 株式会社四季建築設計事務所  
施工 山田建設株式会社

### ASTILE麻布十番

所在地 東京都港区東麻布3丁目  
交通 都営大江戸線・東京メトロ南北線  
「麻布十番」駅徒歩3分  
都営大江戸線「赤羽橋」駅徒歩9分  
構造規模 鉄筋コンクリート造/地下1階・地上5階建  
敷地面積 113.84 m<sup>2</sup> (34.43 坪)  
延床面積 390.58 m<sup>2</sup> (118.15 坪)  
戸数 共同住宅6戸・店舗2区画  
間取り 1R、1LDK、2LDKメゾネット、店舗  
住戸面積 21.94~73.59m<sup>2</sup>  
竣工 2021年7月  
設計監理 株式会社アートテック東京事務所  
辻昌志建築設計事務所  
施工 株式会社三恵建設

## ■株式会社アスコットについて

アスコットは、創業以来20年以上にわたり培ってきたデザイン性と品質に優れた物件開発力と、国内外のネットワークを活用した総合不動産サービスプロバイダーです。

所在地 東京都渋谷区神宮前3-1-30 Daiwa青山ビル5F

設立 1999年4月

代表取締役社長 中林 毅

資本金 10,867百万円

事業内容

- ・不動産開発事業（賃貸マンション、分譲マンション、オフィス、ロジスティクス）
- ・不動産ファンド事業（ファンドマネジメント、アセットマネジメント）
- ・不動産ソリューション事業（バリューアップ、不動産コンサルティング、不動産仲介等）
- ・その他事業

主要株主

- ・中国平安保険グループ
- ・SBIホールディングス株式会社

ウェブサイト <https://www.ascotcorp.co.jp> <2022年9月リニューアルしました>

[ 本リリースに関するお問い合わせ ]

株式会社アスコット

広報マーケティング室

報道関係者からのお問い合わせ：[press@ascotcorp.co.jp](mailto:press@ascotcorp.co.jp)

IRについてのお問い合わせ：[こちらのフォームより承ります](#)